



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年1月26日

上場会社名 ホクシン株式会社
 コード番号 7897 URL <http://www.hokushinmdf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 入野 哲朗

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 池本 輝男

TEL 072-438-0141

四半期報告書提出予定日 平成30年1月29日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	8,544	1.8	552	16.4	570	13.1	386	39.5
29年3月期第3四半期	8,697	5.8	660	187.2	657	172.2	639	207.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	13.63	
29年3月期第3四半期	22.54	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,781	4,909	38.4
29年3月期	11,820	4,651	39.4

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 4,909百万円 29年3月期 4,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		1.00		4.00	5.00
30年3月期		2.50			
30年3月期(予想)				2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	4.3	580	27.6	590	25.6	395	48.9	13.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	28,373,005 株	29年3月期	28,373,005 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	20,046 株	29年3月期	19,612 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	28,353,133 株	29年3月期3Q	28,353,650 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、企業収益や設備投資の改善および良好な雇用環境が続き、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の経済・金融政策の動向や中国経済の減速および北朝鮮情勢の懸念など先行きが不透明な状況が続いております。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、住宅取得に伴う政府の補助金や減税などの優遇制度および住宅ローン低金利により、分譲住宅を中心に比較的堅調に推移しましたが、持家・貸家の減少により前年同月比5ヶ月連続減少し、新設住宅着工戸数は4月から11月までの累計で前年比1.2%減となりました。

当第3四半期累計期間の当社業績につきましては、前年比減少とはいえ堅調な新設住宅着工戸数を背景に、国内で生産している建材向け製品およびフローア用途向け製品の販売は好調に推移しました。一方、輸入品においては上期の課題であった入港量が下期に増加に転じ、販売量は回復してきましたが、上期の低い販売量を補う事ができませんでした。

生産面においては、木材伐採規制の強化等による輸入原材料単価上昇の影響および、中国の環境規制強化に伴う原材料費の上昇はありましたが、複数購買による輸入原材料費の抑制や販売好調に伴う生産フル稼働および、継続的に実施している原材料リサイクルによる歩留まり向上や生産性向上を目指した設備改善により製造原価の上昇を抑えることができました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は85億44百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は5億52百万円（同16.4%減）、経常利益は5億70百万円（同13.1%減）、四半期純利益は3億86百万円（同39.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、前事業年度末に比べて8億13百万円増加し、63億95百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金並びに電子記録債権の増加と現金及び預金並びに商品及び製品の減少によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて1億47百万円増加し、63億86百万円となりました。これは主に有形固定資産及び投資有価証券の増加によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて9億61百万円増加し、127億81百万円となりました。

②負債

流動負債は、前事業年度末に比べて4億44百万円増加し、51億57百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに短期借入金の増加によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて2億59百万円増加し、27億15百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて7億3百万円増加し、78億72百万円となりました。

③純資産

純資産は、前事業年度末に比べて2億57百万円増加し、49億9百万円となりました。これは主に利益剰余金とその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界的な環境保護が進む中、東南アジアの違法伐採規制強化により南洋材合板の日本への輸出量は大幅に減少し、木質ボードの国内需給は引き締まった状況にあります。一方、為替の動向や中東アジア情勢によるエネルギー費への影響および中国の環境規制強化による原材料価格への影響は、製造原価を大きく変動させる懸念があります。このような状況の中、積極的な建材製品向けの販売とフローア基材用途向け製品の拡販に加え、建築基準法改正告示化を控える構造用製品の販売に注力し、一層の効率的な生産を推し進め、数量・価格ともに安定して市場に供給できるよう努めてまいります。

通期業績予想につきましては、平成29年9月29日に通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,764,459	1,652,451
受取手形及び売掛金	1,575,581	2,561,111
電子記録債権	493,275	555,325
商品及び製品	678,017	576,622
仕掛品	259,090	281,735
原材料及び貯蔵品	669,927	703,232
繰延税金資産	51,873	30,574
その他	89,429	34,206
流動資産合計	5,581,656	6,395,260
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	1,509,936	1,572,051
土地	3,194,589	3,194,589
その他（純額）	743,901	745,798
有形固定資産合計	5,448,427	5,512,439
無形固定資産	12,373	11,400
投資その他の資産		
投資有価証券	768,509	853,298
その他	9,520	9,415
投資その他の資産合計	778,030	862,714
固定資産合計	6,238,831	6,386,553
資産合計	11,820,487	12,781,814

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,181,833	2,390,114
短期借入金	800,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,080,000	1,175,000
未払法人税等	83,218	108,367
賞与引当金	123,200	60,700
その他	444,979	423,333
流動負債合計	4,713,231	5,157,515
固定負債		
長期借入金	2,100,000	2,320,000
繰延税金負債	144,412	184,043
退職給付引当金	92,772	72,292
環境対策引当金	17,432	18,513
その他	101,054	120,306
固定負債合計	2,455,672	2,715,156
負債合計	7,168,903	7,872,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	2,204,523	2,406,797
自己株式	△3,420	△3,502
株主資本合計	4,544,974	4,747,165
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86,405	152,066
繰延ヘッジ損益	20,204	9,909
評価・換算差額等合計	106,610	161,975
純資産合計	4,651,584	4,909,141
負債純資産合計	11,820,487	12,781,814

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	8,697,946	8,544,198
売上原価	7,125,516	7,069,803
売上総利益	1,572,429	1,474,395
販売費及び一般管理費	911,554	921,596
営業利益	660,874	552,798
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,163	17,668
業務受託料	14,850	14,850
その他	7,739	14,385
営業外収益合計	37,752	46,904
営業外費用		
支払利息	26,629	20,104
売上割引	13,320	5,185
その他	1,418	3,545
営業外費用合計	41,367	28,835
経常利益	657,260	570,867
特別利益		
投資有価証券売却益	9,405	19,388
特別利益合計	9,405	19,388
特別損失		
固定資産除却損	20,696	22,143
特別損失合計	20,696	22,143
税引前四半期純利益	645,968	568,112
法人税等	6,882	181,542
四半期純利益	639,086	386,569

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。